

## 8) ガイドライン委員会

委員長：鳥山 和宏

委員：青木 恵美、朝村 真一、漆舘 聡志、大城 貴史、大守 誠  
小林 眞司、権太 浩一、佐久間 恒、佐武 利彦、時岡 一幸  
森 秀樹、八木俊路朗、杠 俊介

開催年月日：①2023年4月28日現地、②2023年7月13日現地  
③2023年9月26日Zoom、④2023年10月19日現地  
適宜 e-mail 委員会

### 主な議題：

次回形成外科診療ガイドラインの改訂  
ガイドブックの作成について

### 活動の概要：

- ・総会、創傷外科学会、基礎学会にて3学会合同ガイドライン委員会で次回改訂につき議論した。基本的骨子は、従来の「作成にあって」の部分を実質させて「スコープ（ガイドラインの企画書）」とする。従来の「はじめに」の部分は、全CQの中から基本的な治療や教科書的なCQを抽出して、「総論」とする。よってCQの数は減少して、文献検索とシステマティックレビューの作業は軽減される見込みである。
- ・2023年総会のガイドライン委員会企画で文献検索について講演して頂いた。
- ・2024年総会のガイドライン委員会企画でシステマティックレビューを講演予定。
- ・23部門の統括責任者が前任者からの推薦で決定された。統括責任者からの推薦で班長が決定され、一部班員も推薦された。一方で、班員の公募案が理事会で承認されて、約100名の公募があった。人数が不足する部門については追加で公募中である。
- ・今後形成外科診療ガイドラインは金原出版からではなく学会経費で発刊予定。
- ・「叢状神経線維腫—悪性末梢神経鞘腫瘍診療ガイドライン（案）」などのガイドライン作成に協力した。
- ・創傷に関するCQが『世界一受けたい授業』SP118（12月9日収録/1月6日OA）で取り上げられた。
- ・患者向けのガイドブックの乳房再建は医歯薬出版会社と出版準備中で、リンパ浮腫は全日本病院出版会と出版準備中です。2024年7月ごろ出版予定。経費は乳房再建で約180万円、リンパ浮腫で約150万円の見込みである。